令和7年度 香芝中学校 3年生 2学期シラバス(学習内容のお知らせ)

2学期に学習する内容の予定です。家庭での学習計画の参考にしましょう。(内容は変更される場合もあります)

教科	学習内容	学習のねらい・身につけてほしいカ	評価の観点・評価方法
	○【評論】 ・複数の意見を読んで、考えよう	・社会とのかかわりを支える、読書の効用を理解する。 ・文章を批判的に読み、論理の展開や表現の仕方を評価する。	① 知識・技能 言語に関する課題・漢字テスト 定期テスト・確認テストなど
国語	O【古文】 ・古今和歌集─仮名序─ ・君待つと	・各歌集の歴史的背景や和歌が詠まれた状況に注意し、和歌の世界に親しむ。 ・和歌に詠まれた情景や心情を読み取り、表現の仕方を評価する。	作义・記述課題・
	•夏草	・作品の歴史的背景に注意して読み、古典の世界に親しむ。 ・文章に表れているものの考え方や感じ方について考える。	定期テスト 課題や提出物とその完成度 授業への取り組み方など
	〇【小説】 ·故郷	・登場人物の言動や関係を捉え、作品に現れているものの見方や考え方について、自分の考えを作る。 ・人物の心情と描写との関連や人物設定など、表現の特徴や工夫を捉える。	
	〇【文法】 ・助動詞		
	・相手や場に配慮した言葉遣い	・状況に合わせて言葉や表現を使い分けていることを理解する。・敬語のさまざまなはたらきについて理解する。・場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫する。	
	〇【言語事項】 ・言葉の現在・過去・未来	・言葉は変化すること、言葉の変化にはパターンがあることを理解 する。	
	○ 八兄 始八照		
社会	○公民的分野 第一章 現代社会の特色と私たち 第二章	・現代の日本社会の特色を, 多面的・多角的に考察する。 	〇主体的に学習に取り組む態度 課題・提出物とその完成度 授業への取り組み方 定期テストなど
	個人の尊重と日本国憲法 第三章 現代の民主政治と社会	・基本的人権の尊重についての考え方を深め、法の意義を理解する。	〇思考・判断・表現 定期テストなど
	第四章 私たちの暮らしと経済	・日本国憲法に基づいた政治の仕組みを理解し,政治参加への関心・意欲をもつ。	〇知識・技能 定期テストなど
	第五章 地球社会と私たち	・身近で具体的な事例を通して,経済活動の基本的知識や 考え方を身に着ける。	

教科	学習内容	学習のねらい・身につけてほしい力	評価の観点・評価方法
	O2次方程式 いろいろな2次方程式 2次方程式の利用	・数の性質や面積の問題などを、2次方程式を利用して解くこと ができるようになる。	① 知識·理解 ・発言·発表,定期テスト
	〇関数 $y = ax^2$ 2乗に比例する関数 関数 $y = ax^2$ のグラフ	・関数 $y = ax^2$ の意味を理解する。 ・与えられた条件から、関数 $y = ax^2$ の式を求めることが できるようになる。	・小テスト
	関数 $y = ax^2$ の値の変化 関数 $y = ax^2$ の利用 いろいろな関数	・関数 $y = ax^2$ のグラフが曲線になることを理解し、 関数 $y = ax^2$ の値の変化や変化の割合をグラフの特徴から説明することができるようになる。	・授業での様子など
		・具体的な事象の中から関数 $y = ax^2$ の関係を見いだし、 式やグラフを利用して問題を解決することができるようになる。 ・具体的な事象の中に既習の関数とは異なる関係が存在する	②思考・判断・表現
		ことを理解し、表やグラフを用いて関数の特徴を見いだすことができるようになる。	・発言・発表,定期テスト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	〇相似 相似な図形の性質 三角形の相似条件 相似な図形の面積の比	・平面図形の相似の意味や相似比の意味を理解する。・三角形の相似条件について理解し、相似条件をもとに三角形が相似であることを証明することができるようになる。・相似な平面図形の相似比と面積の比の関係や相似な立体の	・授業での様子など
	相似な立体とその性質		③主体的に学習に取り組む態度
	中点連結定理 平行線と線分の比	して線分の長さを求めたり図形の証明を行ったりすることが できるようになる。	・ワーク,ノート,授業のまとめ
米 左	縮図の利用 相似の利用	・平行線と線分の比の定理を理解し、平行線と線分の比の定理 を利用して線分の長さを求めることができるようになる。	・
		・実際には測定することが難しい高さや長さなどを、相似な図形 の性質を利用して縮図によって求めることができるように なる。	・授業での様子,自己評価など
		・相似な平面図形の相似比と面積の比の関係や相似な立体の相似比と表面積の比、体積の比の関係を理解し、それらを利用することができるようになる。	
	〇円の性質 円周角の定理 円周角の定理の逆	・円周角の定理の意味を理解し、円周角の定理を利用して 図形の角の大きさを求めることができるようになる。 ・円周角の定理の逆の意味を理解し、円周角の定理の逆を	
	円の性質の利用	具体的な場面で利用することができるようになる。 ・円の接線の長さ、円の接線の作図、相似な三角形と円の関係などを利用して、いろいろな問題を解くことができるようになる。	
	○三平方の定理	・三平方の定理の意味を理解し、それを利用して直角三角形の 辺の長さを求めることができるようになる。	
	三平方の定理 三平方の定理の逆	・三平方の定理の逆の意味を理解し、三平方の定理の逆を具体的な場面で利用することができるようになる。	
	平面図形への利用 空間図形への利用	・三平方の定理を利用して、平面図形における線分の長さを 求めることができるようになる。・特別な直角三角形の辺の長さの比を利用して、線分の長さを 求めることができるようになる。	
		・三平方の定理を利用して、空間図形における線分の長さや立体の表面上の最短距離を求めることができるようになる。	

教科	学習内容	学習のねらい・身につけてほしいカ	評価の観点・評価方法
理科	○運動とエネルギー	・2 力のつりあいについて理解する。 ・水圧と浮力について理解する。 ・力の合成・分解について理解する。 ・物体の運動の規則性やエネルギー、仕事と 仕事率について観察、実験を通して 理解する。 ・いろいろなエネルギーとその移り変わり について理解する。 ・エネルギー資源とその利用について知り、 エネルギー資源の利用について考える。 ・地球の運動によって起こる日周運動・年周 運動・季節の変化を理解する。 ・満ち欠けする月や金星など太陽系の天体に ついて理解する。 ・銀河系・銀河の学習を通して宇宙の広がり について理解する。	 ① 知識・技能 発言・発表、小テスト、課題テスト 定期テスト、実験レポート(結果)など ② 思考・判断・表現 発言・発表、小テスト、課題テスト 定期テスト、実験レポート(考察)など ③ 主体的に学習に取り組む態度 課題・提出物とその完成度 授業への取り組み方 ワークシートなど
英語	○間接疑問文○名詞を修飾する現在分詞と 過去分詞の文○接触節と関係代名詞	 ・間接疑問文の使い方を理解し、表現する。 ・現在分詞や過去分詞による後置修飾の形, 意味,用法を理解し表現する。 ・接触節、関係代名詞を用いた修飾方法を理解する。 	 ① 知識・技能 文法内容を理解しているかどうか。 定期テスト、小テスト ② 思考・判断・表現 学習した文法を使い、文を作ったり自己表現をしたりできるかどうか。 定期テスト、小テスト ③ 主体的に学習に取り組む態度 英語を用いて積極的にコミュニケーションをとることができるかどうか。 小テスト ※毎日の授業態度や提出物などを含めて評価します。
音楽	 ◇ 歌唱分野 ・クラス合唱曲 ・「帰れソレントへ」 ・「花の街」 ◇ 器楽分野 ・アルトリコーダーの総合練習「舞台音楽の名曲」 ◇ 創作分野 ・音楽の基礎知識「音階」 ◇ 鑑賞領域 ・耳でたどる音楽史(ロマン派〜近現代) ・日本の伝統芸能「能」 	 ・クラスの仲間と団結して声を重ね、自分たちの思いや考えをもって合唱する喜びを味わう。 ・曲の雰囲気や転調による曲想の変化を感じ取り、音楽表現を工夫しながら歌唱する。 ・アルトリコーダーの応用的な運指と曲に応じた奏法を身に付け、豊かな音楽表現で演奏する。 ・「音階」のしくみを理解し、正しい音楽の基礎知識を身に付ける。 ・音楽の歴史を、様々な作品の鑑賞を通して、時代背景と関連させながらその特徴を理解する。 ・音楽の諸要素とのかかわりに気を付けながら、音楽・舞踊・演劇などが一体となった能のよさや美しさを味わう。 	 ・実技試験(歌唱・器楽) ・写譜 ・定期考査 等 ② 思考・判断・表現 ・実技における演奏表現の工夫 ・鑑賞批評文やワークの記述 ・定期考査 等 ③ 主体的に学習に取り組む態度 ・授業の様子 ・ふりかえりシートや感想文の記述 ・プリントやワークの取組の様子 等

教科	学習内容	学習のねらい・身につけてほしい力	評価の観点・評価方法
美術	〇鑑賞 I 学期作品の鑑賞 西洋の美術 〇作品制作 卒業制作「ファンタジーワールド」	 ・ルネサンス以降、印象派、現代美術までの歴史的 絵画を中心に学ぶ。 ・他者との作品を比較し、その良さを味わう。 ・条件の中で自由な発想でアイデアを出す。 ・立体となる今回は空間芸術であり、その構成と仕組みを理解する。遠近感と立体感の追究。 ・自分で課題設定を行ない、表現方法を幅広く工夫する。 ・完成度の高い作品をめざし、根気強く制作する。 	 ① 知識・技能期末テストによる考査点(実技課題による技能点が中心) ② 思考・判断・表現作品の構成、表現方法の工夫点作品アイデア・工夫・による「表現力」奥行き・立体感のある「構成力」独創的な「発想・構想力」 ③ 主体的に学習に取り組む態度作品の完成度。表現や構成の緻密さ。2学期通しての授業中の作業全般の内容。準備物を毎時間用意し、制作に向かう主体的な取り組み。
/17	【体育】男子 ○体育大会の練習 (集団行動・ラジオ体操 ・競技の練習・集団演技) ○ハンドボール ○長距離走	 ・ラジオ体操を正しく習得する。 ・安全に配慮し、まとまりを重視して集団演技を行う。 ・ハンドボールの技能を身につけ、チームで作戦を立ててゲームを楽しむ。 ・長距離走では、記録の向上や競争の楽しさを味わう。 	 ① 知識・技能 ・実技テスト(各種の記録、評価) ・定期テスト ② 思考・判断・表現 ・定期テストでの思考・判断・表現の 項目で自分の考えを具体的に記す。 ・各授業での配布プリント・学習カードの内容から 判断する。 ・種目や授業内容に応じた思考、判断が適切にできる。 ③ 主体的に学習に取り組む態度
保健体育	【体育】女子 ○体育大会の練習 (集団行動・ラジオ体操 ・競技の練習・集団演技)	・ラジオ体操を正しく習得する。 ・音楽に合わせて体を動かし、リズムに乗って全身で 表現する。	・欠席・見学・遅刻がなく、意欲的に取り組む。 ・準備運動(補強等)をきちんと取り組む。 ・準備、授業、片づけに取り組む態度。 等
	○バレーボール ○長距離走	・バレーボールの技能を身につけ、チームで作戦を立ててゲームを楽しむ。・長距離走では、記録の向上や競争の楽しさを味わう。	
	【保健】男女共通 ○健康な生活と疾病の予防	・感染症の広がり方 ・感染症の予防 ・性感染症の予防 ・エイズの予防 ・医薬品の利用 ・保健、医療機関の利用	

技術	【情報の技術】 ◇安全に利用するための ・情報通信ネットワーク ・情報セキュリティ ◇プログラミング学習作品の製作	 情報通信ネットワークのしくみを理解する。 ・情報セキュリティの基本的な知識について理解する。 ・情報の安全を確保するための必要な判断や対応ができる。 ・作品を製作する。 ・プログラム言語を活用してプログラミングの学習を深める。 	<知識・技能> ・プログラミングの活用 ・定期考査 ・作品 等 <思考・判断・表現> ・プログラミングの工夫 ・レポートの記述内容 ・定期考査 等 <主体的に学習に取り組む態度> ・授業の様子 ・レポートの記述内容 ・プリントやワークノートの取組の様子 ・定期考査 等
家庭	・私たちの消費生活	・主な購入方法と支払い方法について理解できる。 ・計画的な金銭の管理の必要性について理解できる。 ・消費生活におけるトラブルについて理解し、その予防方法、対処方法がわかる。	①知識・技能 定期テスト、プリントの提出など ②思考・判断・表現 定期テスト、プリントの提出など ③主体的に学習に取り組む態度 プリントの提出、授業態度など